

ようこそ私の拠点へ
歓迎するよ

ありがとう
団長はどんな
人なのかしら

私の団長は…



その時！ 不思議な
力により2人の時間が
止まってしまった！



時間を止めたのはアネモネの
団長だった
彼は動きの止まった2人の
スカートをめくり 下着を
眺めて楽しんでいる





彼は我慢できなくなり
イオノシジウムの下着を
眺めながら
アネモネの秘部に屹立した
男性器を挿入し始めた

何度も激しく腰を打ちつけ
膣壁と子宮口の感触を
楽しむ やがて男性器から
伝わる快感は頂点に達し
白濁液を思いのままに
吐き出した



彼は2人の下着を
自分が持参したものへと
履き替えさせると
満足げにその場を後にした







私の団長は…エッチなところあるけど優しくて頼りになる大切な人だよ

夜まで待って欲しかったなあ…

?

